

企画展

冬の道具 春の道具



行 火(登米市教育委員会蔵)(左上)
田下駄(登米市教育委員会蔵)(右下)

令和5年

1月14日(土)

5月7日(日)

入館無料

関連講座

【展示解説】

令和5年1月14日(土)、2月18日(土)、
3月25日(土)、5月7日(日)

午前11時～午前11時30分 企画展示室

詳細は博物館HPをご確認ください。

登米市歴史博物館

Tome City History Museum

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字内町63-20 TEL.0220-21-5411 FAX.0220-21-5412

<http://www.city.tome.miyagi.jp/rekihaku>

▶休館日 / 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日) 年末年始(12/29～1/3) ▶開館時間 / 9:00～16:30(最終入館は16:00まで)



企画展

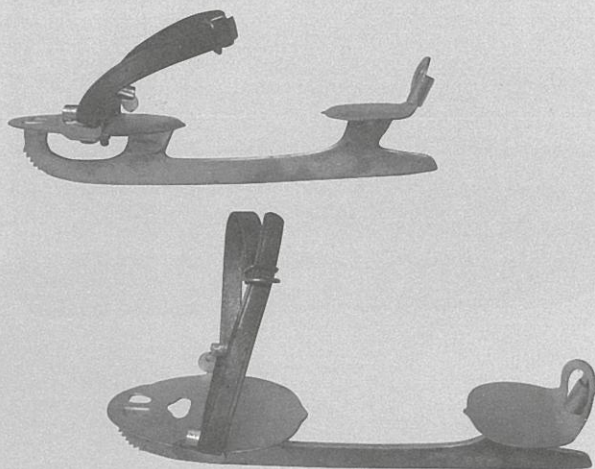
冬の道具、春の道具

現代に生きる私たちはエアコン、ストーブなどの電化製品を利用して暖をとり、冬を過ごしています。電化製品が貴重だった時代、人々はどのようにして冬の寒さをしのぎ、過ごしてきたのでしょうか。

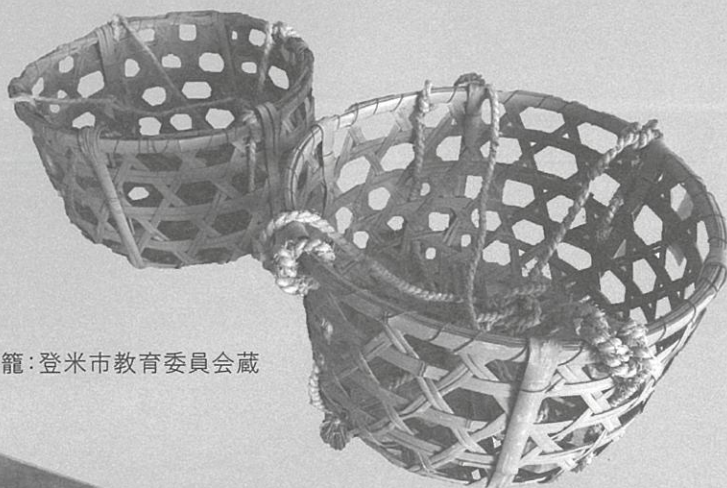
今回の企画展では暖房具を中心に、冬の遊び道具や、春に使用された民具を紹介します。



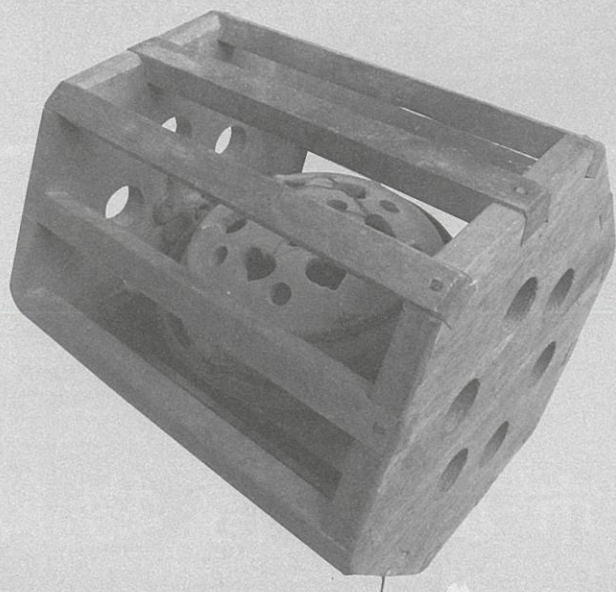
絵日記「そり遊び」：館蔵



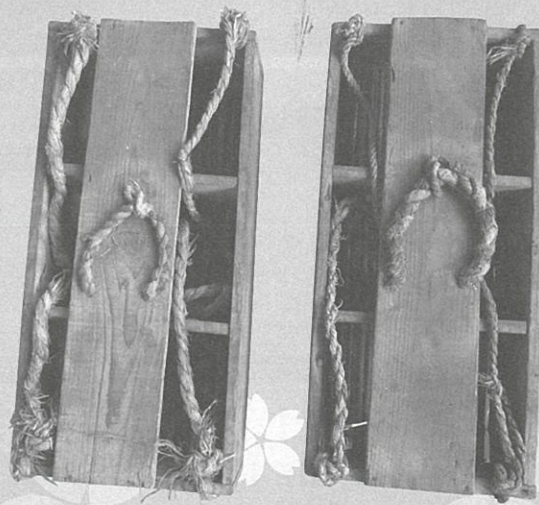
スケート：館蔵



苗籠：登米市教育委員会蔵



安全炬燵：登米市教育委員会蔵



田下駄：登米市教育委員会蔵